

プロポーザル結果について

令和6年5月20日付で募集したプロポーザルについて、次のとおり特定しましたので、お知らせします。

令和6年8月1日

富山市長 藤井 裕久

記

1 業務名

富山市空き家総合相談窓口運営業務委託

2 受託候補者の特定日

令和6年7月29日

3 参加者（1者）

特定非営利活動法人とやま空き家・空地対策協会

4 選考委員会委員

委員長 深山 隆 活力都市創造部長

副委員長 森川 知俊 企画管理部次長

委員 野嶽 誠司 市民生活部次長

委員 若松 潤 商工労働部次長

委員 川本 聖一 富山国際大学教授

5 評価基準及び評価結果一覧表

別紙のとおり

6 特定した参加者名

特定非営利活動法人とやま空き家・空地対策協会

7 提案額

24,216,192円（消費税及び地方消費税含む）

（担当）活力都市創造部居住政策課空き家政策係

（電話）076-443-2113

（メール）kyoju-01@city.toyama.lg.jp

(別紙) 評価基準及び評価結果一覧表

評価 基準 番号	評価 項目	評価 視点	配点 基準	配点	評価
					特定非営利活動 法人とやま空き 家・空地対策協会
1	業務経験	同種・類似業務の経験	空き家に関する相談を受け付け、相続や登記等の権利問題や売却困難など、空き家の解消を阻害する課題の解決を図った実績を有するか	150	114
2	業務への理解	富山市空家等対策計画及び本業務への理解度	本市の空き家対策における課題や取組および本業務の必要性への理解度は十分か	50	38
3	相談受付業務の実現性	相談窓口の設置及び受付体制の構築	無料の相談窓口を設置とともに、十分な受付体制を構築することができる人員数や有資格者を配置できているか	100	60
4		伴走型の課題解決体制の構築	相談内容に応じて、連係する専門家等の意見を聞いたり、打ち合わせに同行したりするなど、相談者に伴走して課題を解決する体制となっているか	150	108
5		相談受付業務に対する意欲と具体的な取組	空き家所有者からの相談を積極的に受けようとする意思を感じるか、また、その具体的な取組（相談しやすい窓口の場所、セミナーや出張相談会の開催など）に関する提案があるか	200	136
6	空き家解消支援業務の実現性	低廉な空き家の解消に向けたノウハウ等	低廉な空き家であっても購入者や利活用者等を探すことができるノウハウや事業者のネットワークを有しているか	200	112
7		空き家解消に資する独自の取組	空き家解消に資する独自の取組があるか	100	56
8	価格点	相談受付業務の価格	価格点=50 点×（最低見積額/提示見積額）	50	50
評価の合計（1000 点満点）				1000	674

(注) 表中の点数は選考委員 5 名の合計：200 点×5 名=1000 点（満点）